



第二肥育農場

- 本社所在地：熊本県菊池市
- 事業概要：養豚業
- 常時使用する従業員：57名
(2026年6月時点)
- 現在の売上高：19億円
(2026年3月期)
- 法人番号：6330002017796
- Web：https://www.kuma-kouchiku.jp

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役
石川 大和

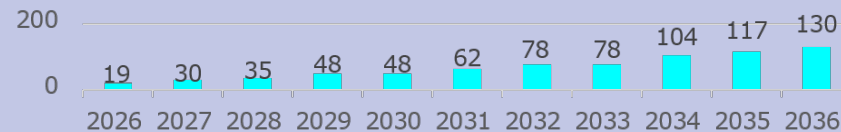
日本の養豚を、もっと魅力的に。

自身がデンマークでの海外研修で得た「養豚は“いい仕事”」という誇りを原点に、養豚先進国に学んだ生産方式を独自の「養豚熊本方式」へと磨き上げ、世界基準で戦う企業型養豚を目指してきました。100億企業への成長を通じて、世界に伍する生産性を実現するとともに、消費者・取引先・地域・社員のすべてを幸せにし、養豚の職業的ステータスを高め、熊本の復興と地域を支える存在を目指します。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

2034年に売上高100億円を達成。2036年に売上高130億円を目指し、母豚10,000頭規模へ増頭を行う。



課題

- ・増頭に対応する生産施設の確保
- ・飼料原料（輸入トウモロコシ等）の価格変動
- ・専門人材（種付/分娩/肥育/環境などのマイスター）育成
- ・疾病等の防疫リスクの管理

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

- ・建設中の新農場2か所を稼働し、母豚3,600頭体制を確立。M&Aを含め、生産施設を確保することで母豚10,000頭規模への増頭を目標とする。
- ・「養豚熊本方式」（スリーセブン／ウィーン・トゥ・フィニッシュ／オートソーターによるIOT養豚）を展開し設備生産性で全国トップへ。

実施体制

- ・事業規模拡大に向けて、専門チームの創設。
- ・種付／分娩／肥育／環境などのマイスターを各農場へ巡回させ管理の平準化を行う。
- ・作業のプロセスと数値データを可視化し、課題の早期発見と迅速な対策立案・実行を実現する。
- ・獣医コンサルと連携した防疫体制の確立。
- ・フィジカルAIを活用した生産管理体制の確立。